

質 問 回 答 書

次の工事に関する質問に回答します。

令和 8 年 8 月 3 1 日

工 事 名：R 8 企総管 古屋谷川 支水路補修工事

工事箇所：那賀郡那賀町大戸

番号	質問事項	回答
1	ダム水位について 現在のダム水位では施工が不可能ですが、施工可能な位置までの水位低下はいつ頃からはじまりますか。また低下している期間はどれくらいを見込まれていますか。	11月～1月までの水位低下期間を見込んでおります。
2	繊維シート接着工法その他資材について 世界情勢により材料費が高騰しています。特記仕様書第9条 暫定単価方式の試行となっていますが、工事開始後、適切な単価に変更していただけますか。	特記仕様書に基づき単価を変更いたします。
3	ケーブルクレーン設備について リ-ス機材の回送費が0となっています。施工に必要な費用ですが計上してもらえますか。	着工後、必要が認められれば、その都度に設計の見直しには応じます。なお、入札時の見積もりは現行の見積もり参考資料を基に行ってください。
4	水替工、電力設備、トンネル仮設備工について 狭いトンネル内において、各仮設備を設置した上で作業する工事となります。 設計図書に記載された仮設備(照明、換気、水替え)ではなく、円滑に工事を進める事ができ、安全を確保できる設備であれば協議後の変更は可能でしょうか。	着工後、必要が認められれば、その都度に設計の見直しには応じます。なお、入札時の見積もりは現行の見積もり参考資料を基に行ってください。
5	足場工について 施工中は仮設材、使用機械(発電機等)、使用材料の重量が5トン近くの重さになります。当日作業の都度に使用材料の搬入を考えておりますが、足場の建地を増やす等、足場工の使用を変更しなければ安全を確保できない場合、協議後変更は可能でしょうか。	着工後、必要が認められれば、その都度に設計の見直しには応じます。なお、入札時の見積もりは現行の見積もり参考資料を基に行ってください。